

平成 17 年 1 月 31 日

各 位

東京都千代田区麹町四丁目 8 番地
株式会社リサ・パートナーズ
代表取締役社長 井無田 敦
(コード番号：8924 東証マザーズ)
問い合わせ先 取締役社長室長 岡本 浩和
電話番号 03(3511)5201(代表)

平成 16 年 12 月期通期業績予想の上方修正に関するお知らせ

平成 16 年 8 月 12 日の中間決算発表時に公表した平成 16 年 12 月期(平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日)の業績予想を下記の通り上方修正いたしましたのでお知らせ致します。

1. 業績予想の修正(平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日)

(1) 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	4,120	823	488
今回修正予想 (B)	4,526	1,112	627
増減額 (B - A)	406	289	139
増減率	9.9%	35.1%	28.5%
(ご参考) 前期実績(平成 15 年 12 月期)	2,714	582	373
増減率	66.8%	91.1%	68.1%

(2) 個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	4,094	807	472
今回修正予想 (B)	4,468	1,086	608
増減額 (B - A)	374	279	136
増減率	9.1%	34.6%	28.9%
(ご参考) 前期実績(平成 15 年 12 月期)	2,039	411	234
増減率	119.1%	164.2%	159.8%

2. 業績予想の修正理由

平成 16 年度は、全事業部門において業績が好調に推移致しました。

まずデューデリジェンス事業、アセットマネジメント事業に関し、金融機関による不良債権処理の加速や地方への広がりにより、債権流動化に関連するビジネス機会が大きく膨らみ、両事業ともに当初想定を上回って好調に推移致しました。また、不動産投資事業に関し、不動産売却益の獲得が当初想定を上回って好調に推移するとともに、不動産関連サービス事業も堅調に成長致しました。さらにコーポレート関連サービスに関して、企業再生支援ファンドに関するビジネスが大きく広がりを見せたことに加え、海外案件のアドバイザー業務において成功報酬も獲得できたことから、売上、利益ともに大きく拡大致しました。

以上の結果、売上高、経常利益及び当期純利益は前回予想を上回る見込みとなり、業績予想の上方修正を実施することと致します。

なお、当社は平成 16 年 9 月 7 日付にて、ソロス・リアルエステート・インベスターズとの不動産共同投資プロジェクトを発足させ、大・中型不動産を対象とした投資活動を本格化させております。当該プロジェクトは、平成 16 年末までに約 200 億円の投資を完了し好調に成長しておりますが、今年度は事業期間も短く、事業開始にあたっての初期費用も発生したことから、損益に与える影響は軽微であります。ただし、平成 17 年度以降において、アセットマネジメント・フィーや運用成績に応じた成功報酬、出資に対する配当収益等が、損益に大きく貢献してくるものと考えております。

以 上